

・違反理由は、不衛生下での保管等 3 件（ヒラマサ、マグロ等）、不適切表示 2 件（キャンディ、飲料）、未承認着色料の含有 6 件（大根、しょうが、キャンディ及びクラッカー）、食品として不適切 2 件（ホタテ等）。

○EU（日本産食品の違反件数 1 件、2025 年 1 月）

・違反理由は、混合食品に対する衛生証明書の添付漏れ等。

《お知らせ》

・EU の RASFF（欧州食品・飼料緊急警報システム）から、輸入検査対象である混合食品が国境管理所（BCP：Border Control Post）の検査を受けなかったとして、本年 1 月末に通報がありました。EU において、混合食品は動物性加工済原料及び植物性原料の両方を含む食品と定義されており、現在の EU 規則（Commission delegated regulation(EU)2022/2292）では、混合食品を輸出する際に、動物性加工済原料が EU 域内外の認定施設由来であること等を証明するために、カテゴリーに応じて、輸出国が発行する公的証明書（Official Certificate）又は事業者による自己宣誓書（Private Attestation）の添付が必要となります。

なお、事業者の皆様が取り扱っている製品が混合食品に該当するかどうかは、EU 当局の判断となりますので、現地の輸入者等を通じて、輸入の可否や混合食品のカテゴリーも含めて、国境管理所にご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/EU.html>

○豪州（日本産食品の違反件数 1 件、2024 年 12 月）

・違反理由は、かにコロッセへの使用が認められていない着色料（ベニコウジ色素）の検出。

【参考】

・輸出先当局による水際検査結果(輸出先当局の HP へのリンク)

https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/mizugiwa_kekka.html

・諸外国・地域への輸出に関する手続き・制度に関する情報

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_process/index.html

・植物検疫：輸出に関する情報

<https://www.maff.go.jp/pps/j/search/detail.html#yusyutu>

・動物検疫：日本から輸出される食肉等の受入れ状況一覧

https://www.maff.go.jp/aqs/hou/require/export_meat_list.html

※家きん肉や食用殻付き卵等については、日本国内における高病原性鳥インフルエンザ発生のため一部輸出できない国・地域があります。詳細は動物検疫所の HP を御確認ください。

https://www.maff.go.jp/aqs/topix/exkakin_teishi.html

【お問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局規制対策グループ（担当：海外対策室）

代表：03-3502-8111（内線 3431）

ダイヤルイン：03-6744-1776



【募集】令和 6 年度水産物輸出加速化連携推進事業の公募開始について《締切：5 月 7 日》



公益財団法人水産物安定供給推進機構は、農林水産省補助事業として、水産物の更なる輸出拡大の加速化に向けて、生産・加工・流通・輸出等のバリューチェーン関係者が連携して重点課題の解決に資する商流・物流構築の実証の取組を支援します。是非ご応募ください。

■公募内容

- (1) 新市場開拓・多角化実証支援
- (2) 供給力拡大・革新的鮮度保持技術実証支援
- (3) 水産物輸出規制等対応実証支援
- (4) 新規参入実証支援
 - ・対象者：生産段階、加工・流通段階、販売輸出段階の民間団体等で構成される協議会
 - ・事業実施期間：交付決定日（7月上旬頃）から令和8年3月31日まで
 - ・補助率：定額、1／2以内
 - ・実施要件：補助を受けた年度を含む3年度間の継続実施が必要など

■お申し込み先及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

- ・事業概要資料（水産庁の HP）
https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/attach/pdf/value_chain-143.pdf
- ・詳細情報（水産物安定供給推進機構の HP）
<https://www.fishfund.or.jp/jigyoku15.html>

■公募期間：令和7年3月10日（月）～令和7年5月7日（水）17：00まで

■お申し込み締切：令和7年5月7日（水）17：00

【お問い合わせ先】

公益財団法人水産物安定供給推進機構（担当：向井、橋本）
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 28 番地5 吉元ビル6階
TEL：03-3254-7047
MAIL:m-project★fishfund.or.jp
（お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。）



【募集】「EXPO2025 大阪・関西万博」のパビリオン内における試食展示会の出展者募集について
《締切：3月23日》



GFP事務局は、2025年4月13日から開催される「EXPO2025 大阪・関西万博」のパビリオン内にて、GFP 試食展示会（GFP Food Tasting “UTAGE”）を開催します。

つきましては、期間内に万博会場にて出品・PRを実施していただける GFP 登録者様を募集します。海外からも多くの方が来場される予定となっており、輸出拡大に向けた商品の PR・テストマーケティングとしてご活用いただけます。是非ご応募ください。

■開催概要

○開催場所：大阪外食産業協会パビリオン「宴 ～UTAGE～」 2階

<https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2025/03/GFP-Food-Tasting-Utage.pdf>

- 対象者：継続して輸出をされている方（スポット輸出を除く）
- 出展料等：出展料：無料、会場までの交通費：自己負担、商品代・郵送費：1社につき50,000円（+税）を上限とし、実費精算
- 出展可能日：2025年5月6日（火）～5月9日（金）のうち1日間
- 出展時間・スケジュール（予定）
 - 1 準備：8:00～10:00
 - 2 出展時間：10:00～19:00
 - 3 撤収：19:00～21:00

■企画概要

【5月6日（火）：Japanese Healthy Foods】

- 概要：世界に誇る日本の健康的な食材、海外消費者の関心の高い健康に関するテーマに当てはまる食材を使い、シェフによるメニュー開発・当日調理を行う。
- 募集対象：オーガニック・発酵・プラントベース・和スイーツ・ヴィーガン等のテーマに関する商品・食材を持つ事業者様

【5月7日（水）：Yatai Food “Matsuri”】

- 概要：世界に発信したい日本のモバイルフードを、“屋台文化”と共に発信します。シェフによるメニュー開発・当日調理を行う。
- 募集対象：おにぎり・たこ焼き・串・焼き芋・スムージー等、上記テーマに関する商品・食材を持つ事業者様

【5月8日（木）～5月9日（金）：地域別展示会 ～輸出×インバウンド～】

- 概要：地域単位で試食会を開催し、食文化・各地域の魅力も併せてPR。地方へのインバウンド誘致にも繋げる。出展者様による調理をお願いします。
- 地域単位：北海道・東北・北陸・関東・東海・近畿・中国四国・九州&沖縄
 - ※1日3地域の開催で、2日間で計6地域の開催を行う。
 - ※募集の多い地域を採択します。
- 募集対象：他開催日のようなテーマ性の縛りはないですが、観光・インバウンド誘致に繋がる案内もセットでご提案いただける方を優先的に採択します。

■お申し込み先及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1741226216WBWRFKRz>

※参加可否は事務局にて検討の上、3月中に通知します。

■お申し込み締切：2025年3月23日（日）

【お問い合わせ先】

アクセンチュア株式会社 GFP 事務局

営業時間：平日 10:00～18:00

担当：土井、早川、戸塚、小栗

MAIL：Agri_Exportation_JP★accenture.com

（お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。）

■お申し込み先及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

<https://www.agrifood-expo.jp/>

■お申し込み締切：2025 年 5 月 30 日（金） ※申込小間数が上限に達し次第、募集を終了します。

【お問い合わせ先】

「アグリフード EXPO」事務局／エグジビション テクノロジーズ（株）

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 8 階

TEL： [03-5775-2855](tel:03-5775-2855)

MAIL： agri★exhibitiontech.com

（お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。）



【募集】タイの食品用プラスチック容器包装の品質・規格の新基準に係る説明会について「締切：3月31日」



タイ保健省は、2022 年 6 月に食品用プラスチック容器包装の品質・規格を改正しました。2025 年 6 月 17 日までは、従来の品質・規格も認められる移行期間となっておりますが、6 月 18 日以降は新基準への適合が必要になります。

このたび、農林水産省は、関係者の皆様に改正の内容について理解を深めていただくため、タイ保健省食品医薬品局（FDA）の御担当者をお招きし、事業者向け説明会を開催いたします。是非ご参加ください。

■概要

○開催日時：2025 年 3 月 31 日（月） 15：00～16：45

○開催形式：オンライン配信（Microsoft Teams）

■お申込み先及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

<https://forms.office.com/r/0uM9AHSFxa>

■お申し込み締切：2025 年 3 月 27 日（木）

【お問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局 規制対策グループ（担当者：中村、永井、北澤）

TEL：03-6744-1776

GFP へ参加しませんか

GFP とは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

OGFP に登録すると 6 つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、交流会・セミナーの開催、情報発信

H P : <http://www.gfp1.maff.go.jp/>

GFP_Facebook : <https://www.facebook.com/maff.gfp/>



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先



東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けております。

相談窓口：東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住 所：仙台市青葉区本町3丁目3番1号（仙台合同庁舎A棟）

電 話：022-221-6402

H P : <https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html>

<農産物・食品等の輸出関連情報>

<https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html>

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信を御希望される方は、御登録をお願いします。

<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>

